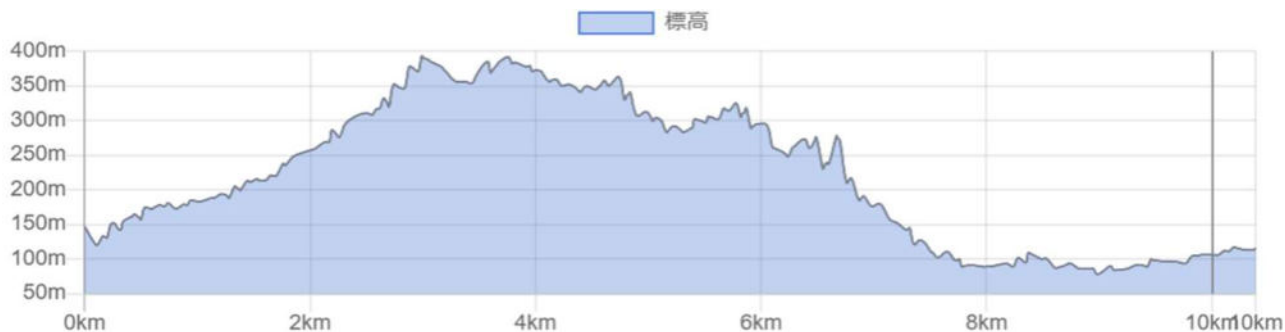


# 里山歩きの横綱：日和田山・物見山

照ノ富士3場所連続休場、竹安元会長3カ月ぶり復帰もVシックス仲間一人欠場でクールファイブに



低山でもあの田部井淳子さんゆかりの山だったとは、知らぬ仏のお富さんでした



合計距離:	最高点の標高:	最低点の標高:	累積標高(上):	累積標高(下):
10.39 km	393 m	78 m	798 m	-829 m



西武秩父線高麗駅前の災厄を防ぐ守護神『天下大將軍』と『地下女將軍』立ち柱



地下女將軍に一目おめにかかりたい気持ちが気も心もそぞろに駆け立たれる



男坂と女坂の分岐で地下女將軍目指して行くのはこちら女坂



男坂(深古奥)はごつごつ岩場



女坂(竹松)はまきみち





ここが金毘羅神宮日和田山の撮影スポットここからの眺めはココカラファイン



眼下に飯能の街並み

右に大山、丹沢山麓、富士山、大嶽山



のどかで心地よい高麗山里歩きをゆったり楽しんでいます





日和田さん頂上、標高305m空気は薄くなってませんが人間薄っぺら



低山登山、ランチも控え目、ぬるめ、ゆるめ これ常識



バーナー使わずにランチは持参のおにぎり





石造にも高麗、百済、任那の朝鮮文化がはびこってます



青年老いやすく学成り難し



ありがたい道です何妙法蓮華



京都では五條の大橋、ここは五常の滝





今知ったのですが、飯能の山々はヤマノススメに登場日和田山は田部井淳子のモニュメントあり



主なキャラクター



人気イラストレーター/漫画家・しろ原作の『ヤマノススメ』は、埼玉県飯能市に住む登山初心者の女子中高生が、登山を通じて成長していく青春ストーリー。かわいい女の子たちが山にのめりこむ大人気作品です。

女性で初めて世界最高峰のエベレスト(8848m)に登頂した登山家・田部井淳子さんの月命日の20日、生前に通った日高市高麗本郷の日和田山登山口の駐車場で、田部井さんの活躍をたたえる記念モニュメントの完成式が開かれた。

田部井さんは生前、川越市に住み、2016年に77歳で死去した。モニュメントは地元有志らが寄付金約95万円を集めて設けた。高さ1.25ほどでエベレストを横しており、田部井さんの顔写真と共に「日和田山からエベレストまで」と刻まれている。

田部井さんは夫の政伸さん(78)と一緒に半世紀ほど前から毎月のように同山に通い、山中にある岩壁

でロッククライミングの技術を磨いた。12年にがん性腹膜炎と診断されてから、もリハビリや気分転換のため、頻繁に訪れていたという。

完成式に出席した政伸さんは「私たちにとって岩登りのベースになった場所です、とてもうれしい。若い人にもモニュメントを見て、田部井淳子という人がいたことを知ってほしい」と話した。

## 田部井淳子さん 功績刻む記念碑

日高日和田山で完成式



田部井淳子さんの記念モニュメント完成を喜ぶ夫の政伸さん(20日、日高市高麗本郷で)

日和田山  
から  
エベレストまで

「♪飲むことすなわち喜びよ」 ヤマノススメよりお酒のすすめのうだつが上がらない面々

